

日本共産党 品川区議会議員
 Japanese Communist Party 2024年3月24日
区政報告 No. 374

公式ライン アカウント

安藤たい作
 ニュース

バックナンバー **品川 安藤たい作ニュース** 検索

事務所 西品川3-16-3 Tel/FAX 3491-3230

代表質問↓文教委員会質疑↓予算委員
 会で毎日質問↓予算修正↓最終本議
 会で賛成討論3本、のコンボを敢行。

予算修正
 代表質問
 討論3本

心境は...
 エンタテインメント
 安藤たい作

漫画: 安藤たい作

コミバス大崎ルート、補聴器購入費助成増額、子どもの国保料無料化、35人学級の拡大等

新年度予算案に19年ぶり予算修正を提案

令和6（2024）年度品川区一般会計予算に対する修正案に関する説明書 単位：千円

組み替え項目	修正増額	修正減額	説明	組み替え項目	修正増額	修正減額	説明
新設・増額する事業				中止・廃止する事業			
入院中の紙おむつ助成事業の対象の所得制限撤廃	12,980	0	高齢者全員を対象にするため増額する	新庁舎設計・検討の中止	0	▲ 591,437	新庁舎整備計画を進めるべきでないで削減する
補聴器購入費助成事業の助成額を13万7000円に増額	84,013	0	高齢者の聞こえの改善のため拡充する助成額の増額分、予算も3.9倍とした	大井町イルミネーション設置の中止	0	▲ 12,628	必要性がなく超高層開発の機運づくりのための事業であるため削減する
眼科健診の対象年齢を現在の45、55歳の2回から、40、45、50、55、60、65、70歳の7回に拡大	36,310	0	対象の年齢を2回から7回とするため、3.5倍に増額する	同和教育大会等の参加中止	0	▲ 192	同和対策として特別の事業を行う必要がないため削減する
骨粗鬆症検診を新たに追加40、45、50、55、60、65、70歳の7回実施	25,200	0	骨密度測定費用1回4500円×800人×7回（他区の対象年齢を参考に）	社会同和教育講座の中止	0	▲ 620	同和対策として特別の事業を行う必要がないため削減する
成人歯科検診を20歳以上全年齢に拡大	287,740	0	57,548,000円×5倍=287,740,000円	同和教育指導推進委員会の中止	0	▲ 815	同和対策として特別の事業を行う必要がないため削減する
	16,855	0	3,371,000円×5倍=16,855,000円	羽田空港アクセス線新駅可能性地域まちづくり検討の中止	0	▲ 6,900	新駅の検討は必要ないので削減する
太陽光発電設置助成を元の額に戻す	16,427	0	太陽光発電普及のため設置助成額を元に戻すため増額する 3万円/kW→10万円/kW	大井町駅周辺地区等整備検討の中止	0	▲ 9,779	C地区はじめ大井町駅周辺地区の超高層再開の検討は進めるべきではないので削減する
住宅改善工事助成事業の予算拡充	104,000	0	毎年予算が足りなくなるため増額する 昨年度の予算×2=104,000千円	西大井駅周辺地区整備検討の中止	0	▲ 9,000	西大井駅周辺地区の超高層再開の検討は進めるべきでないで削減する
学校給食無償化の私立・国立・各種学校の小中学校へ通う児童・生徒への拡大	263,760	0	私立・国立・各種学校に通う児童・生徒の保護者負担を無料にするため計上する 4200人×62,800円=263,760千円	小山三丁目第2地区再開発事業の中止	0	▲ 782,046	小山三丁目第2地区再開発事業は進めるべきではないので減額する
学校図書館司書の週5日配置	178,136	0	児童・生徒の読書活動の充実と多様な学習活動への活用支援の強化するため増額する。現在の週2.5日を5日に増やす。 114,487千円（R5年度当初予算）×2.5=286,217千円	品川駅南地区再開発事業の中止	0	▲ 11,582	品川駅南地区の超高層再開の検討は進めるべきではないので削減する
大学生への給付型奨学金の新設	148,000	0	未来を担う若者の高等教育を受ける権利が経済的事由で制約されないように、区独自の大学生への給付型奨学金を創設するため計上する	北品川駅前広場整備の中止	0	▲ 72,760	北品川駅前広場整備は進めるべきではないので削減する
省エネルギー対策設備更新助成金 運送事業者等燃料費高騰対策支援金 物価高騰対策公衆浴場支援の継続	348,699	0	物価高騰対策として今年度も継続して各事業を実施する必要があるため計上する R5年度での執行予算額を計上	戸越公園駅前広場整備の中止	0	▲ 64,413	戸越公園駅前広場整備は進めるべきではないので削減する
区内中小企業・個人事業主等への家賃助成	720,000	0	物価高騰で深刻な中小企業・業者に家賃直接支援を行うため計上する	(仮称) 勝島人道橋整備工事の中止	0	▲ 439,000	勝島人道橋整備は必要ないので削減する
コミュニティバスの大崎・荏原ルート実施	186,404	0	大崎・荏原ルートを実施するため増額する 現在経費からkm単価を算出 85,435千円/5.5km×(7.7km+4.3km)		0	▲ 25,000	
高齢者、子育て世帯、若者の家賃補助	50,400	0	高額な家賃の負担を軽減するため計上する 高齢者住宅申込者60人@4万、子育て世帯50人@3万、学生・勤労単身者30人@1万	学力定着度調査の中止	0	▲ 40,221	実施すべきでないで削減する
小中学校の35人学級の実施	157,248	0	ゆき届いた教育を目指し、35人を超える学級をなくすため、人件費を増額する *6、8、9年生で計18人×8,736千円=157,248千円	合計	2,822,101	▲ 2,066,509	

無料化する事業

区民プールのコインロッカー無料化	0	▲ 116	しながわ区民公園屋外水泳場のコインロッカー使用料を無料化する @10円×11570件
国民健康保険料の0～18歳までの無料化	150,000	0	子どもの国保料を無料化するため、国民健康保険事業会計への繰り入れを1.5億円増額する
胃がん検診の無料化	2,280	0	自己負担額を無料にするため増額する 1200円×1900人=2,280,000円
	8,400	0	自己負担額を無料にするため増額する 2000円×4200人=8,400,000円
	630	0	自己負担額を無料にするため増額する 700円×900人=630,000円
乳がん検診の無料化	13,850	0	自己負担額を無料にするため増額する 1000円×13850人=13,850,000円
肺がん検診の無料化	6,120	0	自己負担額を無料にするため増額する ヘリカルコース3000円×2000人=6,000,000円 隣接600円×200人=120,000円
前立腺がん検診の無料化	4,250	0	自己負担額を無料にするため増額する 500円×8500人=4,250,000円
喉頭がん検診の無料化	400	0	自己負担額を無料にするため増額する 500円×800人=400,000円

今回の予算特別委員会に区議団が提案する予算修正提案の項目を紹介します。22項目の事業を盛り込み、看過できない不要の予算を削除し、歳入歳出ともに14億9849万6千円を増額。大企業の利益を優先する区政から、区民が主人公の暮らし福祉最優先の区政への転換の第一歩となるものです。予算修正は2006年度以来19年ぶり。多面にわたる修正は初めてとなります。修正案は3月21日の予算特別委員会最終日で審議されます。

当ニュースへのご意見・ご感想をお寄せください

区議控室 Tel 5742-6818/FAX 3778-3088
 taisakuando19740217@gmail.com

*当ニュースは、議会活動および区政に関する政策等の広報活動に要する経費等をまかなう「政務活動費」で発行されています



いま、 どーなってるの？

(前号の続き)期間中の区民利用の代替措置が求められる、子どもの森公園(怪獣公園)の全面改修工事について、

3/5の予算特別委員会にて対応を求めました

(安藤)・子供の森公園が拡張に伴い、さ来年度から全面改修工事に入るため、一時的に使えなくなります。少年野球場は野球チームだけではなく、地元の高齢者クラブのグラウンドゴルフでも使われています。

皆で集まって太陽の下でグラウンドゴルフを楽しむ、高齢者の皆さんにとっては心身ともに健康で良好な状態を保つ活動であり、まさにウェルビーイングにとって大事な活動です。これが1年以上途絶えてしまったらどうなるのか。コロナで様々な活動が休止に追い込まれたことによる高齢者への影響が記憶にも新しいところです。

オール役所で、工事に伴う期間の活動を保障できるよう、対応を求めます。公園課、高齢者地域支援課、区教育委員会ですっかり連携して具体的な対策を検討して頂きたい。



【日本共産党品川区議団主催】

★事業費560億円超?!

★現庁舎跡地と一体に
住民参加でゼロから検討を!

新庁舎・ 庁舎跡地問題懇談会

新庁舎は地上14階、地下2階、高さ62mと発表され、当初事業費は400億としていましたが、560億円超と増額に。工事着工は2025年度中。新庁舎整備の住民説明会も4月12・13日に実施されます。

新庁舎暫定イメージ



区は、3月の第1回定例会に庁舎の住所を現庁舎から新庁舎敷地へ変更する条例を提出し、JR広町の再開発と一体に進めてきた超高層新庁舎建設を強行する姿勢を示しました。

新庁舎と庁舎跡地の問題点を報告します。区民のための庁舎建設へ、皆で意見を出し合ひましょう。

4月4日(木) PM 6:30~

荏原第5地域センター

(2階第1集会室)



代表質問「巨額な税金を使ってまち壊し 施政方針で区民に語るができない超高層再開発は見直しを」を視聴した感想が届きましたのでご紹介します

当日傍聴に行き、品川ケーブルテレビの再放送でも区議会の安藤区議の代表質問を観ました。再開発についてですが、本当にひどい答弁してました。都市開発部長は、タワマンにしなければいけない理由、大規模にやる理由、答弁になってない。反対住民が反対の陳情しているのに、「地域住民が主体」と繰り返し返しの答弁になってって…。ちゃんと答える気がないのがイラッとしますね。改めてあんな長い質問お疲れ様でございました。傍聴しに言って良かったです。(品川浦再開発に反対している地権者Aさん)

日本共産党品川区議団

第三火曜18:30~20:30は弁護士を迎えての**無料法律相談会**

4月は**4/23(火)***今回は**第四火曜**になります。ご注意ください

【会場】安藤たい作事務所(西品川3-16-3・右地図) 【主催】共産党品川地区委員会

*予約制(5742-6818(控室)または3491-3230(事務所))

お困り事がありましたら、上記日程に関わらず お気軽にご相談下さい。



安藤 たい作(あんどう たいさく)プロフィール

1974年宮城県仙台市生まれ。宮城教育大学に在学中に共産党に入党。漫画家を志し98年上京。ハケンで働きながら02年コミック誌奨励賞受賞。06年~品川区議会議員。5期目。文教委員会。党区議団幹事長。家族・妻、二女。好きなもの:麺類、少年ジャンプ。

